



新 LCC ターミナルビル(T3)整備について

アジアを代表する LCC 拠点空港をめざし、世界最高水準の LCC ターミナルビルを創造します

この度、関西国際空港では新たに LCC ターミナルビル「第 3 ターミナルビル(T3)」を整備し、LCC ターミナルビルの拡張を実施することになりました。

関西国際空港では現在、LCC が国際線で 9 社週 140 便、国内線で 2 社 1 日 28 便運航され、日本最大の LCC 乗入れ空港となっています。

また、2012 年 10 月 28 日に供用を開始しました第 2 ターミナルビル(T2)は、お陰様で多くのお客様にご愛顧いただいております。低コストオペレーションを実現するため、ラウンジなど豪華な施設は整備していませんが、安全、安心を大前提にした、シンプルかつ清潔なコンセプトがお客様に評価していただいているものと考えています。

今後、お客様の LCC に対するニーズは益々高まり、関西空港でも近い将来、T2 の処理能力には限界が生じると予測されることから、今後の拠点 LCC の成長を可能とし、成長著しいアジアの需要を取り込んでいけるよう、T3 の整備を決定しました。

お客様にご好評頂いている T2 のコンセプトに更に磨きをかけ、また、これまでの空港運営で培ってきたノウハウを駆使し、全社一丸となって世界最高水準の LCC ターミナルビルを創造します。

記

【整備場所】 関西国際空港 2 期空港島 ※詳細は別紙 1 をご参照下さい。

【主な整備内容】

基本施設(駐機場、スポット等)	新ターミナルビル(T3)
○新設するスポット 6 スポット ・中大型機対応可能 ・小型機であれば 11 機まで対応が可能	○構造 平屋建て(一部2階建て) ○総面積 約 33,000 m ² (予定)

(注)現時点での予定であり、今後の調整によって変更の可能性があります。

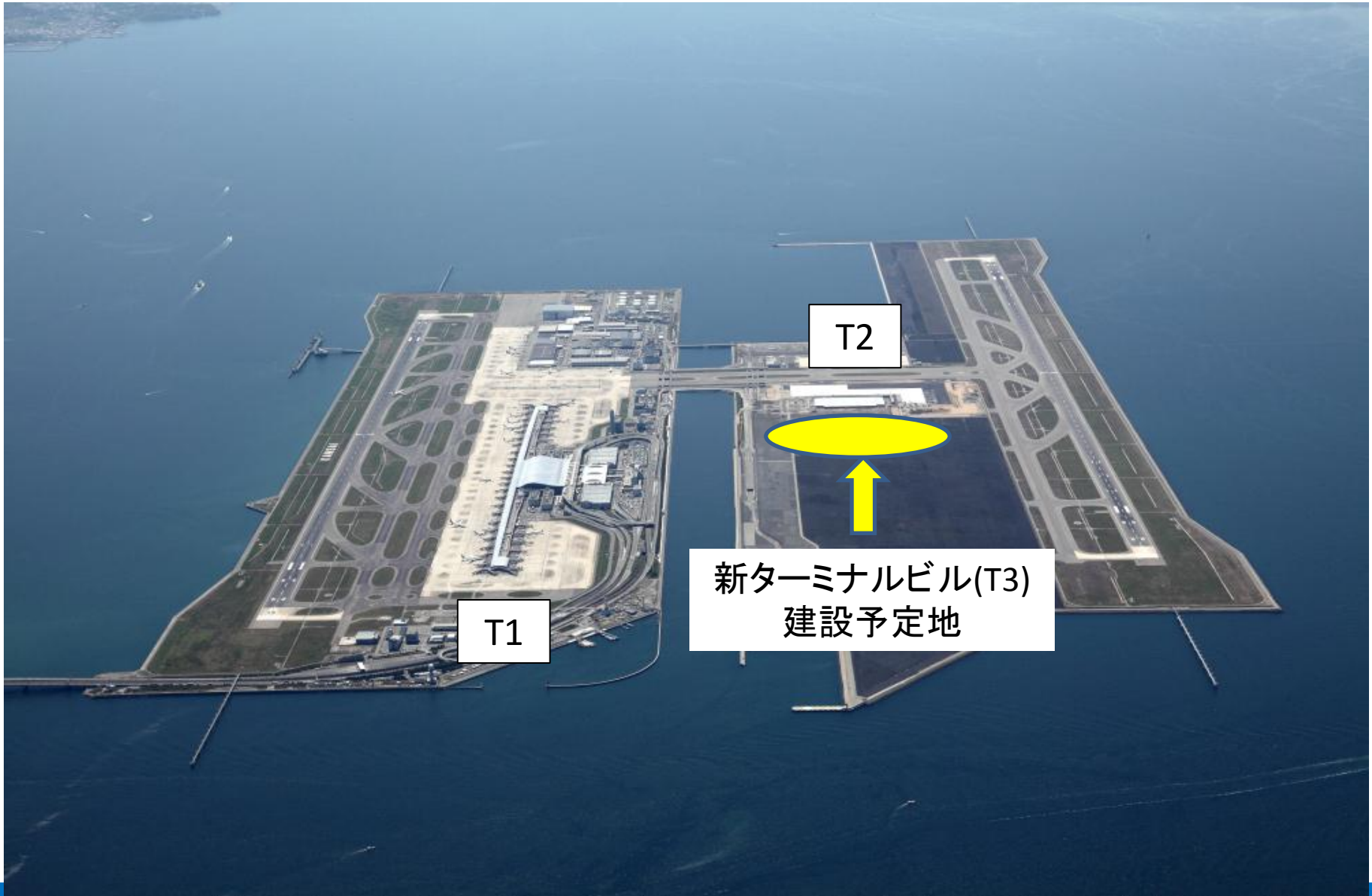
【スケジュール】 基本施設(駐機場、スポット等) 2015 年度中に供用開始予定
新ターミナルビル(T3) 2016 年下期供用開始予定
※詳細は別紙 2 をご参照下さい。

【LCC ターミナルの配置イメージ】………別紙 3



新ターミナルビル(T3)建設予定地について

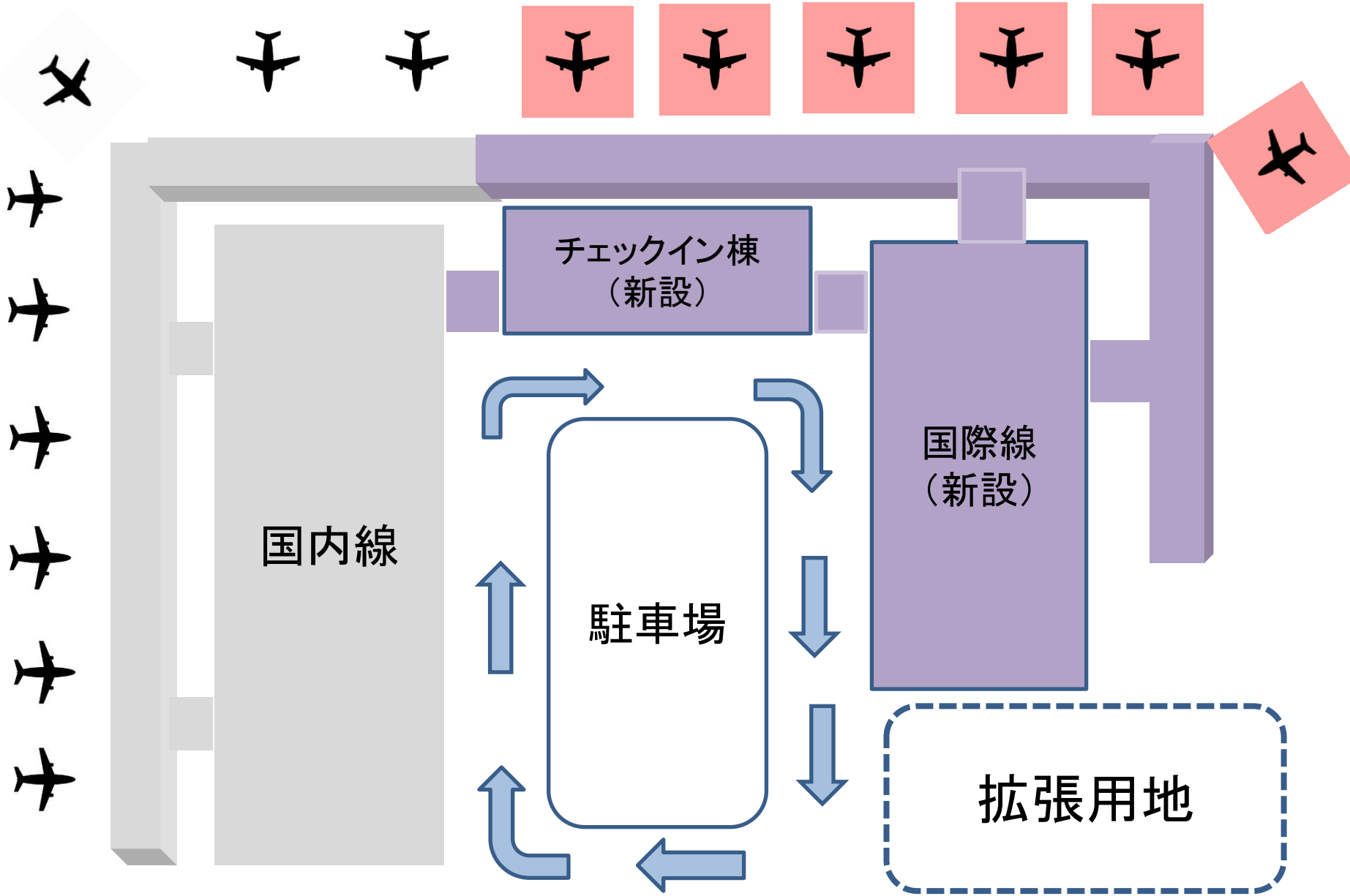
別紙1



整備スケジュールについて



年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
基本施設 駐機場 スポット等		設計 → 整備		供用
新ターミナルビル (T3)新築工事	基本設計	詳細設計	建築確認申請 → 建設工事	
T2改修工事	設計 → 建築確認申請 → 改修工事			



第2ターミナルビルとの比較表

参考



	第2ターミナルビル(T2)	第2ターミナルビル(T2)改修 第3ターミナルビル(T3)新設
総面積	約30,000m ²	約63,000m ² ※今後、調整の結果変更の可能性あり
スポット数	9スポット	20スポット (小型機の場合)
年間処理能力	400万人	800万人

